



# 虹ヶ丘

<https://kawasaki-edu.jp/2/511/nizigaoka/>

虹ヶ丘小学校  
ホームページ ⇨



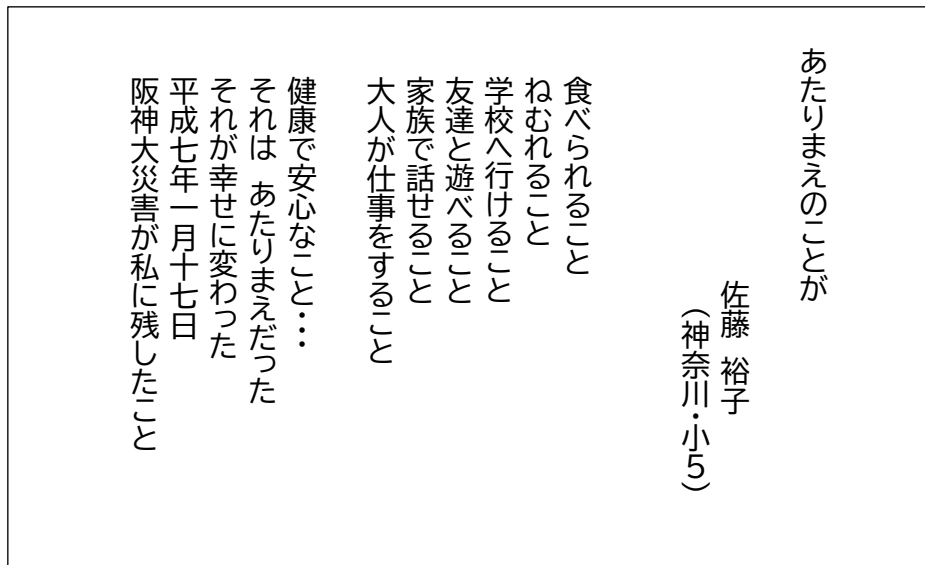
## みんなが笑顔で、幸せな学校にしよう

校長 井上 恵子

新年、おめでとうございます。

長い冬休みでしたが、どのようにお過ごしでしたか。昨年の元日の能登地震、30年前の1月17日の阪神淡路大震災を考えると、災害、事件や事故に巻き込まれることなく、子どもたちが無事に登校してきてくれたのが何より嬉しいです。

「こどもの詩」文藝春秋発行 川崎洋編 に、このような詩が掲載されていました。



2025年が良い年になりますように願います。

毎年、私は箱根駅伝を応援しています。今年は、國學院大学の駅伝三連覇、青学大の作戦、シード権争い、川崎市多摩区の専修大の奮闘、区間新記録など、楽しみがたくさんありました。思わぬ中央大の1区独走や当日のメンバー変更で悔しい思いをした選手、エントリー外選手が給水係となり選手と並走するなどの名場面もありました。そして、順天堂大学。惜しくもシード権は逃しましたが、10区古川達也選手は川崎市立橋高校出身です。栗木台小学校卒業だそうです。麻生区の卒業生の力走を応援しながら、虹ヶ丘小の子どもの未来も楽しみだと思いました。



1月8日の新年初の朝会で子どもたちに話をしました。今年度の学校目標「3ピース 自分も友達も 幸せな学校をつくろう」をあと3ヶ月で達成するために、何ができるか 何をするかを問いかけました。私にできることは、学校運営計画「にじいろプラン」の「自立・協働・創造」の具体的な取り組みを子どもたちに再度意識してもらい、実現のための行動を促すことです。まずは、一人一人が力を付けることです。「個人がきちんと一人で立つ」ことができれば学級集団の質が高まります。そのことにより、学校全体が活気づくことでしょう。自信をもって一歩踏み出し、挑戦することができます。みんなが笑顔で、幸せな学校をつくりましょう。